



2022年度

# もみじ新聞 夏号



梅雨も明け猛暑が続く中、このコロナ禍においてまだまだ自由に面会が出来ない状況が続く、ご家族様にはご迷惑をおかけしております。

もみじ棟では、普段利用者様がどのように過ごされているか、少しでも施設内での様子がわかるようにもみじ新聞を送らせて頂こうと思います。

最近では、療養棟合同での行事を開催する事が困難なため、それぞれで色々なレクリエーションを企画し実施するようにしています。

今回、もみじ棟では短時間で出来るクラブや簡単な体操を企画・工夫してます。毎月のレクリエーションも全員の利用者様が楽しめるような企画をし、時々おやつレクも行っています。

室内で過ごすことの多い日々ですが、季節を感じて味わって頂けるよう毎月季の壁画も掲示していきたいと思っています。



## おやつレク



6月27日(月)おやつレクを行いました。梅雨の季節を感じてもらおうとアジサイに見立てたゼリーとあんこを一緒に召し上がって頂きました。利用者様との共同作業をすることでコミュニケーションを図り、新たな一体感を得るために、こしあんの上に利用者様自ら、ぶどうまたは桃のゼリーをお玉ですくって頂きました。

好きなだけすくっていいですよと言うと少しだけすくう人、お玉いっぱいすくう人と、性格が出て様々でした。「これ食べていいの?」と嬉しそうに言われ「食べていいよ」と言うと言った皆さん美味しそうに召し上がっていました。「こんなの毎日食べたいわ」「こんな美味しいの初めて食べた」「うまいなあ」等あちらこちらで声が上がっていました。

普段の食事は介助で召し上がられている利用者様に、器とスプーンも持って頂いたところ、ご自身で上手に召し上がることができ、一口食べたとたん「美味しい!」とあまりの美味しさに大きく目を見開く方もみえました。普段と違ったおやつで、利用者様もいつもと違う気分が味わえたのではないかと感じました。

以前のように多くの利用者様を囲んで、一緒におやつを作ったり出来ず喜んでもらえるか不安でしたが、皆さんとても喜んで笑顔になられていたので、私たちスタッフも自然と笑顔になることが出来ました。

今後もまた、コロナ禍で塞ぎこんでしまった気分を笑顔で吹き飛ばしていけるような、レクリエーションやクラブなど行っていきたいと思っております。



## 新しい仲間が来ました!

4月からもみじ棟に入職しました「春日井雪花(かすがいゆな)」です。福祉系高等学校で在学中に介護福祉の資格を取得しました。社会人1年目、福祉従事者としても未熟な所ばかりだと思いますが、利用者様に笑顔を届かれる様、頑張ります。まだ慣れない事が多く沢山迷惑をかけてしまうかもしれませんが、信頼して頂けるように人一倍努力をしたいと思っております。これから、よろしくお願いします。

もみじ棟に新しい仲間がやって来ました。彼女が素敵な介護士になれるようサポートしながら、現スタッフも負けずに頑張っていきます!

## お花のコラム

### 「紫陽花(あじさい)」

梅雨の庭を美しく彩る紫陽花は日本原産で、学名を「ハイドラングア」と言います。紫陽花の花の姿に見えるのは、花の額が発達した物(装飾花)で、本当の花(両性花)は小さな点の様な部分で目立ちません。咲き方は2種類あり、両性花の周りを装飾花が額縁の様に囲んで咲く「額咲き」と、手まりの様な丸い花形の「手まり咲き」です。

紫陽花は土壌の酸性度(PH)によって花色が変化し、一般的に「酸性なら青、アルカリ性なら赤」と言われます。また、紫陽花の一部種類によっては摂食による中毒事例の報告があるものもあり取り扱いには注意が必要です。

